

商業エリアと居住エリアが融合したファミリー層が暮らしやすい街に  
「ロピア 名古屋茶屋店」オープン  
“港町のマルシェ”がテーマの空間デザインによる“食のテーマパーク”演出



「食生活♥♥（ラブラブ）ロピア」（以下、ロピア）を運営する「株式会社 OIC グループ（オイシーグループ）」（以下、OIC グループ）は、1 月 29 日、愛知県名古屋市に建設された商業施設「名古屋ちゃやまちモール」に、「ロピア 名古屋茶屋店」をオープンします。

当店が出店する名古屋市港区・茶屋新田エリアは、区画整理が進み、商業施設や医療機関、教育施設がそろっています。ロピアと親和性の高いファミリー層が多く居住しており、日々の暮らしから特別な“ハレの日”まで、食を通じた新たな生活拠点となることを目指します。同商業施設内に同日にオープンするドラッグストア「クリエイト SD 名古屋茶屋店」とともに、利便性の高いお買い物環境を実現します。

ロピアでは、売り場の部門ごとに存在する「チーフ」が最小単位の経営者として、自ら厳選した商品を取りそろえています。当店では、新商品の“具がたっぷり海苔弁当”や、えびを使った商品が親しまれている地域特性を踏まえた“えびえびスナック”などを販売します。また、本エリアは名古屋港に近接していることから、店内デザインのテーマとして“港町のマルシェ”を採用し、港町のにぎわいや活気を感じられる空間を演出しました。

OIC グループは、食の生産・製造、流通、小売、外食に至る“食品総合流通業”を展開し、名古屋から日本全国、さらには世界へ事業を拡大していきます。

## 街づくりが進む名古屋市港区・茶屋新田エリアに“食のテーマパーク”オープン 子育て世帯などが利用しやすいお買い物環境の実現を目指す

OIC グループは、1 月 29 日、「ロピア 名古屋茶屋店」を、愛知県名古屋市に新たに建設された商業施設「名古屋ちゃやまちモール」（建築主：株式会社新昭和）にオープンします。当社が出店する名古屋市港区・茶屋新田エリアは、区画整理事業により街区が整備され、商業施設や医療機関、教育施設がそろっていることから、ロピアと親和性の高いファミリー層が多く居住しています。商業エリアと居住エリアを融合させた街づくりが進むこの地域において、当店は、日常からハレの日までのお買い物を支え、食を通じた新たな生活拠点となることを目指します。同商業施設内に同日にオープンするドラッグストア「クリエイト SD 名古屋茶屋店」とともに、利便性の高いお買い物環境を実現します。



## ロピアはまるで商店街！青果・精肉・鮮魚・惣菜・食品の 5 部門が独立 各部門の「チーフ」が選び抜いたこだわりの食材と、OIC グループの独自商品を展開

1971 年に精肉専門店として創業したロピアは、「売り場主導 100%」を掲げ、青果、精肉、鮮魚、惣菜、食品の各部門責任者である「チーフ」に、最小単位の経営者として売り場の全権を委ねています。そのため、各「チーフ」のこだわりや思いが詰まった、店舗ごとに異なる個性的な売り場展開が特長です。「チーフ」が自ら厳選して仕入れた生鮮食品や、「ロピアでしか買えない」PB（プライベート）商品などを通じて、地域のお客様に“おいしい・たのしい・うれしい”お買い物体験を提供します。

## 日常使いやワクワクする商品 おかずと白飯の配分にこだわった“具がたっぷり海苔弁当”や 中部限定の大容量 PB 新商品“えびえびスナック”など、部門紹介

### 【青果部門「八百物屋あづま」】

旬の野菜や果物を通じて、季節ごとのおいしさや楽しさを提案いたします。全国各地から厳選した品ぞろえで、日常の食卓から特別な“ハレの日”の利用シーンに応じた商品を大容量で提供いたします。地域のお客様に長く親しまれる店舗を目指し、日々の売り場づくりと商品提案にまい進してまいります。

## 【プレスリリース】

2026 年 1 月 22 日  
株式会社 OIC グループ  
株式会社ロピア

### 【精肉部門「肉のロピア」】

焼き肉やバーベキューといったシーンでご満足いただける商品でお出迎えいたします。ロピアオリジナルの国産牛ブランド“みなもと牛”は、精肉専門店時代から続く厳選した目利きによる一頭買いを徹底しており、希少部位を含む専門性の高い品ぞろえを実現しています。「ロピア 名古屋茶屋店」では、通常は手に入りにくい部位を盛り込んだ“希少部位入りの焼き肉セット”の常時販売や、“牛肉の厚切りステーキ”を販売いたします。

### 【鮮魚部門「日本橋魚萬」】

「活気と鮮度にこだわった魚屋」をコンセプトに掲げています。新たな取り組みとして、お刺し身や巻き物にもう一品添えやすいサイズの“ミニ丼”を開発し、利用シーンに合わせて選びやすい価格帯で販売します。さらに週末限定で、“ミニ丼”を“シェアサイズ丼”として展開する他、一貫から選べる“握り寿司のばら売り”も実施し、家族や複数人で楽しめる非日常感を演出します。家族団らんの中心に“魚萬”の商品が並ぶような売り場づくりを通じ、鮮魚の魅力を日々お届けしてまいります。

### 【惣菜部門「GOCHISOU marche（ゴチソウマルシェ）」】

店舗限定の新商品“店内焼き上げキッシュ”に加え、“具がたっぷり海苔弁当”を開発しました。おかず約 500g に対して白飯約 250g といった、常識を覆す配分とボリュームにこだわり、ロピアらしい「見てワクワク、食べておいしい」内容に仕上げました。さらに、食べ始めると止まらない“無限唐揚げ”を 4 種ご用意するなど、「ロピア 名古屋茶屋店」ならではのラインアップを展開し、ロピア初来店の方も、ロピアファンの方も楽しんでいただける商品を提供いたします。

### 【食品部門】

「ロピア 名古屋茶屋店」から、PB 新商品“えびえびスナック”を中部エリア限定で販売いたします。えびを使った商品が親しまれている地域の食文化に合わせ、満足感のある、大容量タイプのえびスナックの開発に至りました。また、冷凍食品売り場を強化し、PB 商品を中心に幅広く展開します。日々の食卓から特別な“ハレの日”までさまざまなシーンに寄り添い、お買い物そのものを楽しめるような店舗を目指します。

## 「ロピア 名古屋茶屋店」でしか体験できないデザインでお出迎え

### テーマは“港町のマルシェ” 海や港町の生き物を描いたストーリー性のある壁画演出

店舗デザインは、ロピアを運営する OIC グループの店舗デザイン部が担当しています。「ロピア 名古屋茶屋店」のデザインコンセプトは、海に近い立地特性を生かした“港町のマルシェ”です。入り口にある青果部門は“海辺の青果市場”をテーマに、カモメのイラストを天井からつり下げてお出迎えします。精肉部門は“港町のお肉屋さん”、鮮魚部門は“ザ・日本の魚市場”、惣菜部門は“海辺のダイナー”をそれぞれイメージしました。食品部門の



## 【プレスリリース】

2026 年 1 月 22 日

株式会社 OIC グループ

株式会社ロピア

壁画は、ロピアのキャラクター「ロピタ」と海賊たちが航海をしながら、巨大なタコやドラゴンとの戦いを経て、おいしいお肉や盛りだくさんのごちそうにたどり着く、港町ならではのストーリーで描かれています。



### 「ロピア 名古屋茶屋店」基本情報

店 舗 名 : ロピア 名古屋茶屋店

オ ー プ ン 日 : 2026 年 1 月 29 日

所 在 地 : 愛知県名古屋市港区川園 1 丁目 65 番

営 業 時 間 : 10:00～20:00

交 通 ア ク セ ス : 名古屋臨海高速鉄道あおなみ線「荒子川公園駅」、「港北駅」から車で約 15 分

### OIC グループについて

“おいしい・たのしい・うれしい”食体験を世界に届ける、“食品総合流通業”を展開する OIC グループは、1971 年に精肉専門店として創業し、他の生鮮食品も取りそろえるスーパーマーケットに事業を拡大しました。現在では、小売の枠を超え、生産・製造、貿易、卸、外食まで事業を拡大し、“食のテーマパーク”と位置付けて展開しています。日本国内のみならず、アジアから世界で成長を続け、2031 年度までに売上高 2 兆円の実現を目標としています。

商 号 : 株式会社 OIC グループ

本 社 : 神奈川県川崎市幸区南幸町 2 丁目 9 番地

設 立 : 1971 年 4 月 28 日

代 表 者 : 代表取締役 高木 勇輔

売 上 高 : 5,213 億円（2025 年 2 月期）

事 業 内 容 : 食品スーパーマーケット・食肉専門店・外食店舗の運営、肉加工品・パン・惣菜・調味料などの製造・販売、食肉・青果物の生産・販売、生鮮品・加工食品・酒の輸出入・卸

## 【プレスリリース】

2026 年 1 月 22 日  
株式会社 OIC グループ  
株式会社ロピア

### ロピアについて

「食生活♥♥（ラブラブ）ロピア」をモットーに、ロープライスのユートピアを作ること为目标に生まれた会社です。「同じ商品ならより安く」「同じ価格ならより良いものを」提供し、「楽しく感動できる 愛に満ち愛されるお店」を目指しています。仕入れ・製造・販売のすべてで工夫を凝らし、価値ある商品をお求めやすい価格でお届けできるよう日々挑戦を続けています。

店 舗 数：食品スーパーマーケット「ロピア」は全国 22 の都道府県と台湾で計 145 店舗（2026 年 1 月 22 日時点）。首都圏を基盤としながら、北海道、東北、関東、中部、九州へ出店。さらには 2023 年より台湾へ進出し、「LOPIA JAPAN」としてアジアを中心に海外展開を加速しています。

### 本件に関するお問い合わせ

株式会社 OIC グループ 経営戦略本部 広報室：<https://oicgroup.co.jp/contact/media>